

第1回独重奏演奏会

来年秋、いよいよ開催!!

●平成7年10月7日(土) ●吹田市文化会館メシヤター中ホール

現役の独重奏演奏会は本年度で27回目を数え、延べ400名にものぼる奏者により、ソロ、重奏曲が演奏されてきました。今でも語り継がれる名演や、聴衆を感動させた熱演も多かったかと思えます。既知の通り、一昨年の第1回OBコンサートでの

ソリスト、重奏者なども現役時代を彷彿させるものでした。ここで再び、OBの手により、本来独奏楽器であるギターとして、OB会独重奏演奏会を開催致します。奏者受付はまだ行っております。詳細は主宰者の17期 森兼 弘



第 9 号

平成6年11月1日
関西大学ギタークラブ
OB会・発行

独重奏演奏会に向けて

第17期 森兼 弘

9月のとある土曜日、我ら三重奏団(私、19期木村、稻垣氏)は次回の発表会に向けて、練習を開始しました。

いつもの様に、5時間程練習した後、グラナダへと足を運びました。ひと通り演奏が終了し、客も少なくなつた所で、マスター(なかのかつき氏)のおだてに乗り、私と稻垣氏が小品を弾き、ホットアップしている時に、その「事件」は起きました。

16期の遠藤氏が店に入つて来るなり「おー三ハカトリオやんけ。なにやってんねん。我ら三人は顔を見合わせて絶句。私達の事と気づくまで数秒がかりました。そこは、私も大人ですから、気持ちを落ち着かせて、ギターの収集家の誉れ高い遠藤氏に「ところで遠藤さん、ギターは何台持ってますか。」

「おーギターが8台持つてんで。」
「ここでまた三人絶句。」
「タコじゃあるまいに8本もよう持つとるわい。」これは私の独り言。帰りがけに、なかのかつき氏より、独重奏演奏会に遠藤氏の推薦がありました。現在思案中であります。

そうこうしているうちに、またまた「事件」が。あの世界的ギタリストの稲垣徳氏(昨年の文化庁芸術賞受賞)が来店。今度は三人し

て大騒ぎ。稲垣氏と顔を見合わせて、「弾いてない時でよかつたな。」大きく溜息をつきました。さつそく稲垣氏のODDに各々サインをもらい、木村氏に至っては、すでに買つてあるODDにサインをもらおうという厚かましさでした。このODD「ソナチネ」は、坂田年正氏も絶賛しており、スゴいんですよ。
前置きが長くなりましたが、独重奏演奏会の件ですが、自薦を含めまして22名の推薦がありました。最多得票は10期の浅野氏でした。推薦者の方々には既に通知しておりますが、猛練習をお願い致します。

OBコンサート実行委員 募集!

第2回OBコンサート(平成9年春、開催予定)に向けて新実行委員のメンバーを募ります。現在、委員長には12期の山本直次さんが決定、他に前委員の9期の竹本真一さん、高本健児さん、新たに17期の長谷川容子さんが内定しています。第1回コンサートの反省をふまえて、より充実したコンサートにしたいと思います。是非ご参加下さい。お申し込みは下記まで。

- 山本 直次
- 竹本 真一

新名簿をお届けしました

昭和63年に発行以来6年振りの発行となり、次回改訂版を発行するまでは、毎年新OBの分を送りますのでファイルして保管して下さい。

本名簿を作成するに当たり、住所変更届けを当会に連絡頂けなかつた会員(住所不明者)の消息を各学年幹事の方に調査依頼しました。その結果なんと45人の方の消息が判明しました。その中からこの度の第6回総会に数名が出席されました。ご協力頂いた幹事の方に礼申し上げます。

消息を教えてください!

住所変更届けを当会にされていない方も同期の方には年賀状等で連絡が入っていると思います。その節は何卒ご連絡の程お願い致します。本名簿の中で住所欄が空欄になっている方々です。

又、本名簿で住所等間違いのある方、変更して欲しい方も併せてご連絡下さい。連絡先は名簿の2ページに記載しております。

◎名簿発行責任者 9期・高本 健児

OB会会員数

5000名突破!

<新OBは9名です>

本年度卒業生31期は9名で、OBの総数は503名になりました。ギタークラブ始まって以来最大の就職難期に卒業となりました。大学院生もおりますが、逆境に強いOBの誕生です。今後ともよろしくお願い致します。尚、学年幹事は第6回総会にも出席されました、元副部長で指揮者の八雲純一さんです。

OB会発足10周年記念 第6回総会 ●平成6年10月9日(日) ●於/梅田・酒楽亭

第6回総会 出席者ご芳名

3期 植田 淳一	6期 中東 秋子	7期 宮川 真一	9期 高本 健児	10期 篠田 年晴	14期 山口 勉	19期 木村 浩三
4期 今田 克忠	西尾 保弘	椎崎 良治	竹本 真一	浅野 一則	15期 表具 正隆	稲谷 朋彦
林 清治	山口 幸一	8期 松本 卓二	藤井 隆	12期 小野 益男	楠本 正行	23期 小林 千晃
八島 威	藤野 雅男	中島 晃	島井 正	夏目 隆由	16期 遠藤 厚	24期 福永 直樹
5期 白井 彰彦	高田 正和	藤田 米三	中島 るり	青木 敏明	増田 平八郎	28期 福永 純二
吉岡 正代	上田 新平	9期 井上 享	10期 門林 茂吉	13期 岸本 孝司	17期 森兼 弘	31期 八雲
6期 太田 寛	岩崎 信彦	稲生 哲夫	小柳 豊茂	大栗 美由紀	長谷 川容子	



- (式次第)
- 一、開会の辞
 - 一、会長挨拶
 - 一、役員紹介
 - 一、議長選出
 - 一、事業報告
 - 一、第1回 独重奏演奏会
 - 一、会計報告
 - 一、監査承認
 - 一、閉会の辞

会場はエレベーター無しで4階で殆どのOBは息切れと「あ〜んん」の言葉と共に来場。各人に配布された封筒には総会のプログラムを盛り込んだ冊子と新名簿(出席者に限って豪華なバイナー付き)、ビンゴカード、それに関西大学ネーム入りのシャープペンシルが入っていた。

OB会発足10周年となる今年は奇しくも総会開催年に当たる。10周年記念と銘打って第6回総会が10月9日(日)、梅田の酒楽亭にて催された。記念総会とは言っても出席者数は奮わず上記47名で、会員総数の一割弱となった。第4回、第5回と50名を割ってはいるがその後会員数は増えているので、出席率としては確実に低下している事になる。

全回出席という常連者もかなり多いが、その殆どが10期までとOB会の高齢化も進んでいるようだ。さて会場だが、第5回まで利用させて頂いた難波の三吉さんが閉店した為幹事役はまず新会場探しからスタート。50人位収容する宴会場はいくらでも在るが3時から7時まで使うとなると仲々大変で、当総会のプログラムを重々理解してもらった上で梅田のニュー弁天を予約したが、ここですったもんだが有った。予約をした当所の店長が転勤になり、おまけに全く引き継ぎもしてあらず別の団体を予約受付はするとして、結局チエーン店の酒楽亭と言ったことで一件落着となった。



4時からは写真撮影となるが、会場は懇親会の準備の為、別室にて会議は9期の竹本さんにより進行。会議中にウーロン茶が運ばれたが、水割りと勘違いするOBもいたとが式次第は会長挨拶より始まり、約20分で終了。今回は来秋開催予定の第1回独重奏演奏会の経過報告が新たに加わった。

当日は3時に集合、会議の始まるまで30分のブランクがあったが、出席者は冊子を見たり、名簿を見たり又、懐かしい面々と話しが尽きず既に盛り上がりつつあった。



浅野さんの模範演奏

行う事となるが、これが又大変狭い部屋で、ぎゅうぎゅう詰め。これだけの人数をカメラに収めるのも大変。ちなみに撮影は6期の上田さん、さつすがく。

懇親会は予定通り4時30分より4期の今田さんの乾杯音頭により開催。座席は先に配ったピンゴカード裏に記入された席番号に座る。隣が誰がお楽しみと言っわけ。料理はなかなかの物で活け造りと鉄板焼き、それにオードブルと豊富。懇親会の時間は2時間と短い為、開始40分後にピンゴ、スタート。ピンゴゲー

△は前回好評だった為再度挑戦となったが、今回の景品は前回をはるかに上回る豪華さ。超目玉はサンヨーのCDラジカセとカシオトーンで、ピンゴに達した人から早い者勝ちで選ぶ事が出来る。なんと超目玉は会長と副会長がさらっていった。

さて今回のハイライトは、アランフェスでお馴染みの10期の浅野さんによる模範演奏。最もこの企画は幹事の陰謀で当人は全くのぶつけ本番。にもかかわらず、難曲のアルベニスのコルドバをいとも簡単に弾いてしまった。独重奏演奏会が待ち遠しい!

この後は、学歌、逍遙歌の音唱でお開き。まだ7時という早さでもちろん二夜会。梅田でやったのだから当然の如く、グラナダと言う事になったが、なんと8割近くが集合。マスターも大わらわ、レガシ、にんまり?

飲み放題、歌い放題、やりたい放題で一人3000円ポッキリ。なかのさん、お世話になりました。皆さん、お疲れさまでした。

OB会10年の歩み

- 昭和58年10月 有志(3~6期)による総会を開催
(於、梅田・ニュー介天 40名参加)
- 昭和59年 9月 OB会発足(会員数 1~21期、381名)
- 昭和59年 9月 会員名簿発行
- 昭和59年 9月 第1回総会開催
(於、難波・三吉 105名参加)
- 昭和61年 9月 第2回総会開催
(於、難波・三吉 74名参加)
- 11月 機関紙「あるべじお」発行
- 昭和62年 7月 顧問・高木秀玄名誉教授逝去
新顧問は経済学部・一圓光彌教授に
- 昭和63年 3月 役員改正~現在に至る
- 10月 第3回総会開催
(於、難波・三吉 54名参加)
- 11月 会員名簿(改訂版・第二巻)発行



第1回総会



OBコンサート



芦屋ロックガーデン

- 平成元年 4月 会員数 1~26期、452名に
- 5月 旧部室、尚志館火災・焼失
- 11月 第1回現役合同リクリエーション
(芦屋ロックガーデン、16名参加)
- 平成2年 6月 OBコンサート実行委員会発足
- 9月 第4回総会開催
(於、難波・三吉 47名参加)
- 11月 第2回現役合同リクリエーション
(服部緑地、16名参加)

- 平成3年11月 第3回現役合同リクリエーション
(関西サイクリング・フェスタ、17名参加)
- 平成4年10月 第5回総会開催
(於、難波・三吉 49名参加)
- 11月 第1回OB会ゴルフコンペ
(12名参加)
- 11月 第4回現役合同リクリエーション
(万博公園、21名参加)
- 平成5年
- 3月 第1回OBコンサート開催
(吹田・メシヤター大ホール)
- 4月 第2回OB会ゴルフコンペ
(13名参加)
- 11月 OB会会費、1,000円→2,000円に
- 11月 第3回OB会ゴルフコンペ
(16名参加)
- 11月 第5回現役合同リクリエーション
(奈良・飛鳥路、19名参加)
- 平成6年
- 4月 OB会会員数500名突破!
1~31期 503名
- 4月 第4回OB会ゴルフコンペ
(14名参加)
- 10月 会員名簿(改訂版・第三巻)発行
- 10月 第6回総会開催
(於、梅田・酒楽亭、47名参加)

近況報告〜元気でやっています！

第24期 横井 俊彦

会社から帰宅したら妻から、「ギター部OB会から原稿の執筆依頼の電話があった」とのこと。

ついに自分にまで回ってきたか、という感じでした。

大阪から離れ現在横浜に住んでいるのですが、旧友とはあまり連絡をとっていないのでこの場をかりて私の近況レポートでもしましよ。

私は今年一月に結婚したのですが、誰かとつき合っているなどという素振りを見せていなかったため、同期OBの人達にとっては結婚報告のポストカードを受け取って、「えっ何？知らなかったよ」と思われたと思います。

それもそのはず去年まで出向で秋田県に住んでいたのですが、出向が解かれて本社（東京）に復帰する二ヶ月前に今の妻とつき合い初め、五カ月後に式を挙げました。

誰かに話をする間もなく、あつとつ間のこと出来事だったので。

しかし、今頃日い新婚生活真つただ中と思われているでしょうが、そうじゃないんです。と言っているのは、二ヶ月間の長期出張で秋田に来ており、原稿を書いている今（9月）は秋田ワシントンホテルに連泊しているのです。

だから今は独身も同様。ホテルと会社の単純な往復。車もないから遊びにもいけないし。不自由なホテル住まいの毎日の上、仕事は急に忙しくなりました。早く自宅に戻りたいです。

さて、みなさんはお変わりないでしょうか。同期期の人は残らず今年で三十路を越えるこ

第15期 表具 正隆

私達十五期生は前後の学年が二十五人位いた時に十三人という少人数で、いろいろ役割りを分担して、兄弟姉妹のように乗り切つてやってきた学年です。それだけに社会人になつても大学の事で一番思い出に残るのは、ゼミよりもクラブの事であり、自分が一生懸命やったという満足と共に卒業できたことを、いつまでもよきこばしく思っています。

早いもので、学校を卒業して就職したと思つたらもう十五年もたつてしまいました。

私は現在、新日本証券という証券会社に勤務しており、東大阪、銀座、吉祥寺、福知山と転勤しておりひよつとすると次の移動では別の土地に移っているかもしれません。

社会人になつても独身時代は暇な時にギターも少しは弾いていたのですが、五年前に結婚して（独身時代はけっこう長かった）からはほとんど弾く時間がなくなつてしまいました。今は四才の長男と二才半の長女があり、ギターを取り出そうものなら、めずらしいので寄つてきては、無茶苦茶に弾き、次には取りあいのケンをします。最終的には、しかられて泣き出すという状態になるので、ぜんぜんとになります。

会社では中堅社員、学生からはおじさんおばさんに見られる頃合ですね。年はとつても昔のままに思っています。離れているので殆どOB会の行事に参加出来ませんが、より一層のご発展をお祈りしております。

ギターも出せない日々が続いています。でも、もう少し大きくなってわかつてきた時には、子供用のギターでも買って教えてやりたいと思っています。

OB会も十年になるといふことで、仕事も忙がしいですが、できるだけ時間の方も都合をつけて総会等参加していきたいと思えます。

又、少ない同期ともより連絡を取り合つて同期で集まって昔の事を語り合う機会を作り参加していきたいとも思っています。

以前と比べて学生部員の数も減つているとは思いますが、何とぞがんばつて部員の数も増やしてもらい、OB会共々発展させていただきたいと思えます。

（私にできる事はあまりないと思いますが、もし証券で困つた事があれば気軽に声をかけて下さい。）

第3回 ラテンキャンプ



OBコンサート、ラテンのメンバーは今年もキャンプに繰り出した。ラテンキャンプとは言つてもメンバーは減る一方で今回はたったの5人。名前を言うのも恥ずかしいので知っている人は写真を見て笑つてやって下さい。

今回は9月17、18の土日、場所は兵庫県西紀町のハイマート佐仲。美しい草原のキャンプ場で湧き水もおいしい贅沢な所。行き道々で栗の木を見かけたので採取にかかると、よくよく見ると自然のものでは無いらしい。ガ、しかし折角だから少し位なら……と三袋づつ分位で遠慮？しました。夕方からは近くの清水で魚釣り。魚はいっぱいいるが見える魚は釣れない。なんとカニ、15センチ以上もあるオイカワを釣った。炭火でこんがり焼けたオイカワを回し食い。5匹釣らんかい！しかし、いつもながらこのキャンプは楽しい。次回参加したい人、いたらご連絡の程。



第12期 19年振りの同期会

第12期 夏目 隆由

第一回OBコンサートの無事終了し、参加できなかった数人の同期のメンバー達と久しぶりにロビーで顔を合わせて、ワイワイ話をしているうちに誰ともなく一度同期会をやるうという話がかもちりました。

店を予約して準備は整いました。さて当日、三々五々店に入って来る顔ぶれ

思い起こせば卒業して今年で19年、まだ一度も同期で同窓会を開いた事はなかつたのです。それでは早速計画してみようという事になり、山本氏、吉田氏、青木氏と私の4人で幹事を担当し、日程も3月27日に決定したのであります。初めての同期会であり、一体どれくらい参加してもらえるのか不安もありましたが、青木氏が電話とハガキで参加者を募る一方、会場は12期の名物男、吉田氏が谷町のあるお



は本当に懐しく、学生時代とちつとも変わっていないと言いたい所ですが、そこはやはり19年もたつております。学生時代はスリムなブラメンコ・ギターリストの家村氏も今ではすっかりアンパンマンの様になっているかと思えば、物静かなパーカッション担当の中西氏は職業柄眼光するどく(兵庫県警)又、当時は可憐な乙女たちもすっかり落ち着きのある奥様方にと、それぞれ皆、年相応の顔つきとなつておりました。

そんな中で12期の名物男吉田氏だけは昔の風貌、雰囲気を変っていないのと言つてもありません。

又、当日は9期の竹本さん、藤井さん、10期の小柳さんといつ3人の先輩方をはじめ、

あつたなりの白書をもう一度

第12期 青木 敏明

はじめは、昨年の第一回OB演奏会にさかのぼる。

打上げコンパの席で、12期の未だ美しさの衰えぬ女性達から、年次会を開いて欲しいとの提案があり、福岡県在住の山口(旧姓)さんだけの都合で、平成6年3月27日と決定した。当初10名程の参加を予想して場所もキープしたが、どういふ訳か地獄耳の9期の竹本、藤井両氏、学生時代と変わらぬ出だかり屋の水野、山川両君も参加する事となり、上記4名の大目付役として10期の小柳氏にも参加して頂き、場所も変更し総勢19名の年次会と相成つた次第である。

会もたけなわ、前々日不参加の連絡があつた横浜在住の江袋氏が姿を現わし一回目を疑つたが、その人は少し太つた家村氏であつた

13期の山川氏、水野氏という2人の後輩にも駆け付けていただき、会場はあつと言つ間に学生時代の気分に戻つてしまいました。

我々が現役時代は学生運動と、みんなが長髪の70年代。当時は大変なギターブームで、一回生の時入部者が10名を越えていたのを思い出します。

語りつくせない思い出もいつしかカラオケに変わりは19年ぶりの学歌と逍遙歌でめくくりとなりました。

今度は10年後ぐらいに第2回同期会をやつてみたいと思つています。

皆さんも一度同期会を計画してみてもどうですか? 忘れていた何かを思い出す楽しい思い出になると思ひます。

(場内大爆笑・家村氏無然)。
その後彼は、家袋君と呼ばれ、一人二役をスラムズにこなした事は言つてもない。

19年ぶりの再会は時を超え、我々を学生時代に引き戻し、楽しかつた春夏合宿での出来事、ちよつぱり苦い失恋の思い出に時が過ぎ去るのも忘れ、はしゃぎ歌い、恒例の学歌斉唱を最後に盛況のうちに散会となつた。

橋口さん村田さん、2回生で退部したけれど参加してくれて嬉しかつたよ。

そして他の12期のみならず、本当に懐しかつたよ。

最後に、ホストクラブへの出勤と間違えて服をコーディネートして来た山本直君、いまでも若々しい夏目君、いつまでもバカバカしい笑いをふりまく吉田君、君達の協力があつて、12期の年次会を無事終える事が出来ました。さらに出席して頂いた19名の皆さん、素晴らしい時間を本当にありがとうございました。

そしていつの日か、あすなる白書をもう一度。

20年目の同期会

第11期 森 繁弘

月日のたつのは早いもの、我々11期生も卒業して20年になりました。ほぼ2年毎に行ってきたギター部同期会は、この20年の区切りをむかえて、夏合宿の思い出の地である信州で行うことに今年の7月に集まりました。

本来なら、野尻湖畔でと思っていました。西・関東からの合流地点である松本（小生の



写真は右から井上、岩崎、青木、氏原、金山の各氏と私

住んでいる所)で行いました。参加できなかった同期への報告もかねて、おおよそを紹介します。

集合場所は、7月9日(土)午後3時松本駅改札口です。第一到着者は、金山氏(広島)・井上氏(岡山)・細、青木氏(東京)、岩崎氏(三重県)に単身赴任中、自家用車にて来松)でした。私が松本駅に着いた時に既に彼らは到着しており、誰が最初かは不明で、そこで、最後の参加者の氏原氏(滋賀)を待ちました。

やがて、全員集合した後、松本城を見学し美が原温泉へと向かいました。旅館では、部屋で宴会を兼ねた夕食、それぞれ、昔話や今の生活の話に花がさき、しかし、奇る年波には勝てず12時頃には就寝。6人部屋と言ったこともあって、学生時代の合宿を思い出す雰囲気でありました。余談ですが、温泉とは言っても、信州は非常に固い泉(回りが山のせいではないのですが、いわゆるあつち方面のお遊びは一切なし、誘いもないし、もちろんそれらしき場所もない所です(各自の奥様方、私が保証します)。

翌日は、車2台に分乗して美が原の高原美術館を見学、早めのビール付きの昼食の後、同じ道を松本駅へと向かい解散。

ほぼ3年ぶりに会った時は、お互い老けたおっさんと言う感じでしたが、話をしているとクラブ時代の姿に見えて来て、みんな昔と一緒に、何も変わっていないようでした。

このように我々11期は定期的に同期会を行い、親交を温めています。毎回6名前後の出席者ですが、今回見えなかった場合は次回と気長に再会を楽しみにしています。

今回は、一応広島と言ったことになっています。30年目の区切りには、是非、課題曲を設けてみたいものです。

「時の過ぎはゆくまじい」

第7期 小島 恵子(旧姓・中尾)

大学を卒業して二十一年、「光陰矢の如し」とはよくいったもので、月日のたつ早さに驚いている今日この頃です。自分ではまだ若いと思っていますが、中年のおばさんだという現実少しガツカリしています。

同期の金銅さんから原稿を依頼されて引き受けたものの、雑事に追われ、X切寸前になってあわてて書き始めた次第です。

ご無沙汰しておりますが、OB会の皆様お元気でしょうか。今年の異常な暑さに夏バテされた方も少なくないと思います。朝夕に、やつと秋の気配が感じられるようになってほつとしていきます。

母の死、実家の商売の廃業、父の入院etc...天中殺のようなご数年も、主人や子供のお蔭で乗り超える事が出来ました。「家族」って良いものだと思つて思いました。

丸高で出産した長男(直人)もやつと10才になって元気で小学校に通っています。最近、剣道を習い出して頑張っています。

学校と実家しか知らなかった私も、一年前から「日本エコーロジック」(地球の自然を美しくいまで子孫に残そうという企業理念をモットーとした産業廃棄物処理業の会社です)に勤めています。人間関係を非常に大切にしてくれる会社で、良い職場環境で楽しく仕事をしています。

部屋のベッドの片隅で、ほりだらけのギターを少しは手入れしなくてはと反省しています。思えば大学時代、ギタークラブに入っていた頃が私の青春まつり中でした。浜寺のオリエンテーション、野尻湖での夏の合宿、定期演奏会、合演、東京公演etc...いろいろな、楽しかった思い出が走馬燈のように思い起こされます。もう少し子供が大きくなったら、ギターを教えて、いつしよに弾いてみたいと思つています。

第4回ゴルフコンペ



このコンペも早や4回目を数え、次回(第5回)は11月12日(土)に開催されます。

今回の優勝者は、このコンペのために、わざわざ静岡岡原沼津市より来阪された青木氏(17期)でありました。青木氏は、日頃土建屋連中とのかけゴルフにもまわっていますので、我々健全なサラリーマンとのゴルフでは、物足りない様子でした。

この会も(ラテン) キャンプと同様、変わり者が多いのですが、第1回よりの皆勤者は、名倉◎、松本◎、池原◎、篠田◎、森兼◎の各氏であります。この度、当会名誉会長の各倉氏が九州へ転勤になり、出場できないので、さみしい反面、静かなコンペになりました。(おっちゃん、早う帰っておいで！)

＜三〇OB＞ ギター「コンサート」

第5期 臼井 彰彦

私は名古屋に単身赴任をして二年半になります。最近、週休2日もすっかり定着し、週末には兵庫県加古川の家族のもとへ帰るのが日課となっています。

一人で自由なから毎晩でもギターを弾いてやると、新しい弦まで用意して来たもの、日々年々弾く回数が減るところが、新しい弦も、まだそのままのいたらしくである、そんな私も、先のOB会・コンサートでは、久しぶりにギターサウンドを満喫させてもらい、盛り上っていた自己満足の一人でした。

さて、私が毎週末の交通機関として利用しているのが、某私鉄の名阪特急です。別にコマシヤルをするつもりはありませんが、新幹線の便利さ、早さとは、また違い、なかなか快適な電車であります。この電車通常料金

その後のギターと私 独重演奏会に出演します！

第18期 井開 隆広

OBのみなさんこんにちは。私は第18期卒部の井開です。卒部してからかなりたちますが、現在広島県呉市に住み機械製造メーカーで設計の仕事をしています。卒業後すぐに広島にきたので、もうギターは弾けないなと思い大切な楽器を売ってしまいました。(実は借金を返すため)、ところが未岡成基という山口県岩国市出身の同期OBの悪友が広島にいて彼の投げた網に引っかかり、岩国市民マンドリンクラブとプロムジカマンドリンアンサンブルに所属し定演等に出演しています。幸運にもヨメさんとこのサークルで出会い2人の子

の外に、三〇OB出せば、多少シートが広げゆったりし、ヘッドフォンで音楽番組を楽しめるデラックス車に乗れるのである。航空機のものとはほぼ同様と考えてもらって良い。

さて、今夏の週末のこと、開放感にひたしながら、例によってヘッドフォンを耳に当たたとたん、飛び込んで来たのは、ナルシソイエパスの弾く、アランフェス協奏曲の第一楽章でした。そして、ヴィバルディーのギター協奏曲「短調」、バッハのシャコンヌと続き、いつもは長く感じる大阪までの2時間、この日に限っては短かったこと短かったこと。

ちょうど今春に開所されたばかりのリゾート公園(バルケテラスバーニヤ)に合わせたスペイン特集だったので。その後九月もギター曲中心の選曲が続いております。

この電車を利用されるOB諸兄、どうでしょう、在ビール片手の三〇OB「コンサート」、なかなかおつなものです。

供と4人で生活しています。

生まれ育った大阪を離れ広島に来た時、やつていけるのか不安でたまらない自分を助けてくれたのはやはりギターでした。たった一本のギターがたくさんの音楽仲間と結び付けてくれたんです。今ではマフソン、サイクリング、サッカー、キャンプとアウトドアに夢中でなかなかギターを弾く時間がありません

弾く時間がありません



現役生コーナー

ギタークラブ部員数も7~8年前から40人台と減少してきましたが、一昨年の66名から盛り返し、現在の総数は一回生が17人、二回生が15人、三回生が18人、四回生が11人の合計61名です。各学年のバランスも良く、ここ数年間の部員数は安定しそうです。さて、今年の定演を下記の通りご案内します。独奏では3年振りにバッハのシャコンヌも登場、合奏曲も管弦楽の難曲に意欲的に取り組み、内容の高いプログラムとなりました。是非ご来場下さい。

第32回定期演奏会

日時 平成6年11月11日(金)
午後5時30分開場、6時開演
場所 吹田市文化会館 メイシアター大ホール

プログラム

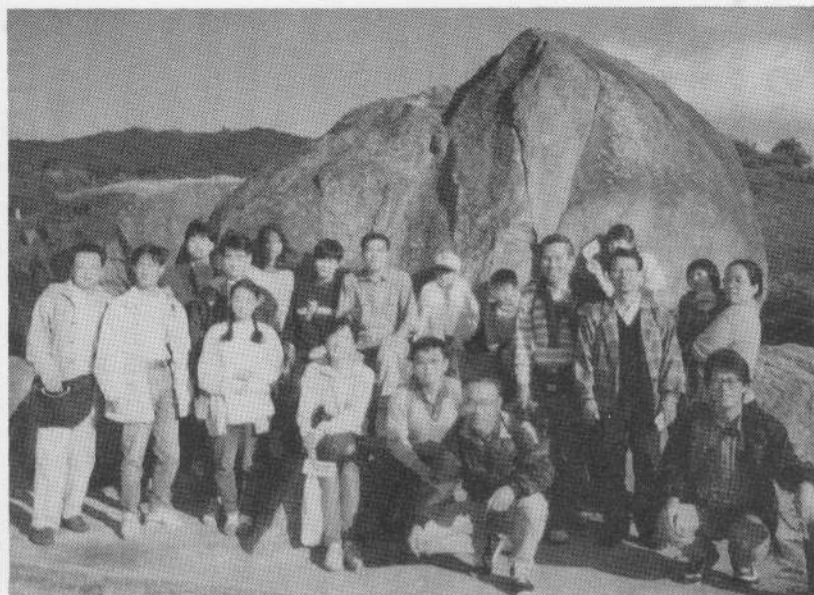
- 大合奏 ドボルザーク/交響曲第8番Op.88より 第3楽章、第1楽章
- 四回生演奏 ファリャ/「三角帽子」より、粉屋の踊り
- 小合奏 ビバルディ/「四季」より、冬 Largo他
- アンサンブル サン=サーンス/交響詩「死の舞踏」
- クラシック独奏 海と空、サルサ・カリエンテ・デル・ハボン 他
- クラシック重奏 J・S・バッハ/シャコンヌ
- クラシック重奏 C・ドメニコニ/コyunババ
- クラシック重奏 J・W・デュアート/イギリス組曲
- フラメンコ重奏 エンリケ・デ・メルチョール/二人の天使
- マノロ・サンルーカル/ロシオ祭りの朝

が、たまの休日におもむろに弾くギターのなんと心地よいこと。また会社の友人の結婚式ではアルハンブラ、夢、スペイン風セレナーデ、さくらの主題による変奏曲、など結構演奏しています。来年は独重演奏会を開くこと、卒部後1回も総会等に参加していません。是非重奏で出演できればと思っています。曲目は四回生の定演の時に弾いたプログラムの中の弦楽八重奏曲をリバイバルでと考えているのですが、当時のパートナーの安田君の消息がわからないのでこの機関紙を見ていたら連絡して下さい。ギターとヨメさんは一生の伴侶だと言います。これからもギターを通じて知り合った仲間を大切に歩んでいきたいものです。ではOBのみなさん来年の独重演奏会でご会えることを楽しみにしています。

第10回現役合同リクレーション 奈良・飛鳥路をレンタサイクルで

平成元年の幹事会で提案されたリクレーションも昨年度で5回目を迎えました。大阪近辺で交流を深める場所は意外と少なく、毎回場所探しに悩むところですが、思い切つて足を伸ばしてみようと、奈良・飛鳥路を選んでみました。この日本有数の歴史探索名所は、元々植田会長のお家元、お庭のような所という事で、会長自ら案内役となつて頂きました。さすがに言われる通り熟知されていて、ガイド付きの飛鳥路巡りとなりました。

参加者5名と少なかつたのですが、OBと家族はこれまでで最高の14人となりました。参加者は植田さんご夫婦と、幹事役の9期竹本さん、それに高本さん、稲生さん、鳥井さんと小学生の坊や(鳥井さん親子は自宅から自転車で)、初参加の17期の長谷川さん、14期の山口さん(家族全員参加)、29期の西原さん。現役生では4年間皆勤の4回生八雲さん、3回生南方さん、菅さん、2回生旭さん、坂本さんという面々。



石舞台にて

今回は現役生にとつては一寸遠すぎたのかもしれませんが、そこは植田会長のご道に迷う事が全く無いので時間の割りには多く回れたと思えます。スタートすぐに弁当を調達しようと言つて弁当屋に立ち寄つたのですが、なにせ19人分の弁当、出来上がるまで30分もかかつてしまいました。そのおかげで、予定コースのうち一箇所回れなかつただけで、後はお見事計算通りでした。コースはほぼ平坦な道のりでしたが、所々長い登り坂もあり、ピコピコ飛ばす会長に続くのがやつと。いや〜会長、若いですね〜。今回のコースは特に名高い、高松塚古墳や石舞台を始め、鬼の姐、鬼の雪隠、亀石、一面石等々で太古の息遣いを感じさせる所。交流面だけでなく名所の良さも味わえる素晴らしい一日でした。

ギタークラブも今年で早や36年。その間何が変わったかと思うに、一番はクラブに入る学生数が減つたところ。最もギタークラブに限らない事だが(オーケストラでなくて良かった。マラーが小さく、いや小編成では一寸困るからネ)、定演の大合奏で言えば昭和42年の第5回で75名、第6回で82名、第7回に至つては95名で毎日ホールの舞台には収まらず遂には大合奏を2分割する事に。第6回の四回生小合奏が27名で、第9回のラテンが21名、最少の第27回の大合奏が22名だから驚き。第10回の定演では毎日ホールのキヤパ1480席に対して2000枚もチケットを売つてしまった。頭おかしいんちゃう?

当然の事ながら、幹部の方々も大変で全部員の集会では商経学舎の大きな教室で幹部が教壇に並び大声で叫び、どなりまくる始末。「静かにしろ〜」を連発するが一向に静かにならない、また当時の部員は言つたときかんなばかりでいやはや〜困り果てたもんですわ。合宿などはもつと悲惨で、練習中に忍者の如く消える奴はいるし、ギターケースから取り出したウイスキーを弾く奴はいるして…。昭和44年8期の幹部時代は特異な体験をした。学園紛争のさなかで練習場は封鎖されるし、なにしろ部員の中でヘルメットをかぶる奴もいる有様だつたから。そんな中で何を思つたか、新幹線で東京まで行つて演奏会をやるなんて、おっ金持ち〜！

昭和48年から56年は常に100人前後の部員数を持つ安定期で最も充実した時期。昭和60年から部員数は極端に減少し50人前後に、隅々まで目が届いて返つていいかも知れませんが。未来のクラブはどんなにかな〜(土口参OB談)。

ギター生演奏の店 (クラシック・スパニッシュ・アコースティック)

スペイン風 居酒屋 **グラナダ**

☎(06)314-1267

●6:00~12:00(日・祝は11:30まで) ●演奏7:30/9:00/10:30

①松岡 暁(クラシックG) ②なかのかつき(スパニッシュG, VO) ③クラシックギターミニコンサート
 ④なかのかつき(スパニッシュG, VO) ⑤藤澤 輝(クラシックG) ⑥クラシックギターミニコンサート
 ⑦なかのかつき(スパニッシュG, VO) ⑧岡山 友樹(クラシックG) ⑨なかのかつき(スパニッシュG, VO)
 ⑩岡山 友樹(クラシックG) ⑪岡崎 泰正(アコースティックG, VO) ⑫松岡 暁(クラシックG)

グラナダ 南店

☎(06)213-7223

●6:00~11:30(日・祝は休み) ●演奏8:00/9:30/11:00

⑬中元寺 博久(クラシックG) ⑭なかのかつき(スパニッシュG, VO)
 ⑮岡崎 泰正(アコースティックG, VO) ⑯岡崎 泰正(アコースティックG, VO)
 ⑰クラシックギターミニコンサート ⑱アコースティックG, VOミニコンサート

飛入り演奏歓迎!!

〒542 大阪市中央区心斎橋筋2-7-11 (心斎橋筋ニシラ西入すぐ) 三津寺筋の
 日宝ロイヤルビル4F (又は御堂筋三津寺を東入すぐ) 御堂筋と心斎橋筋の間

COFFEE TIME
★11:00AM~6:00PM★

PUB TIME
★6:00PM~11:00PM★

MODERN JAZZ **トッパンソール**

ホテル エコー 天王寺 近鉄
 アベノロータリービル 地階
 アポロ 近鉄

☎649-6816

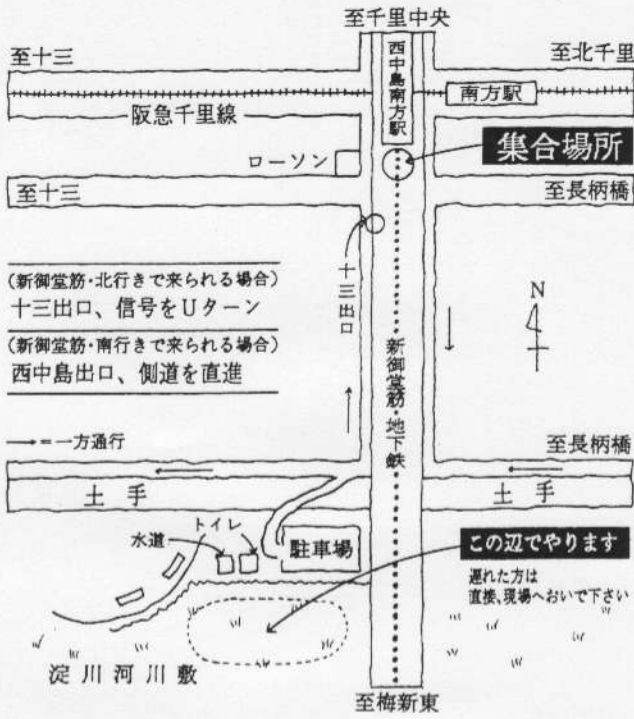
あべの交差点角・牛井吉野塚ウラ
 アベノロータリービル地階

第6回現役合同リクレーションバーベキュー大会

今年初の試みでバーベキュー大会を企画しました。誰もが拒まない食べる事、飲む事？やけに楽しくなり語らひも弾む。〈梅田の洞〉も〈難波の味園〉もビックリ仰天の低料金。やっぱり淀川、100人来て大丈夫！とっても広い所です。皆さん、朝から何も食べずにご参加下さい。

- ★と き：11月20日(日) 午前10時
地下鉄・西中島南方駅 南出口 集合
 - ★と ころ：淀川河川敷 西中島公園(無料駐車場完備)
※地下鉄・阪急共に徒歩5~6分です
 - ★費 用：大人3,000円 子供2,000円(小学生以下無料)
現役性は〈半額大奉仕〉1,500円
※但し、松茸やサザエ等を食べたい人はご持参下さい
- (雨天決行)雨の場合はタープを張ります。槍の場合は新御堂筋の下で行いますのでご安心下さい。
台風の場合は.....

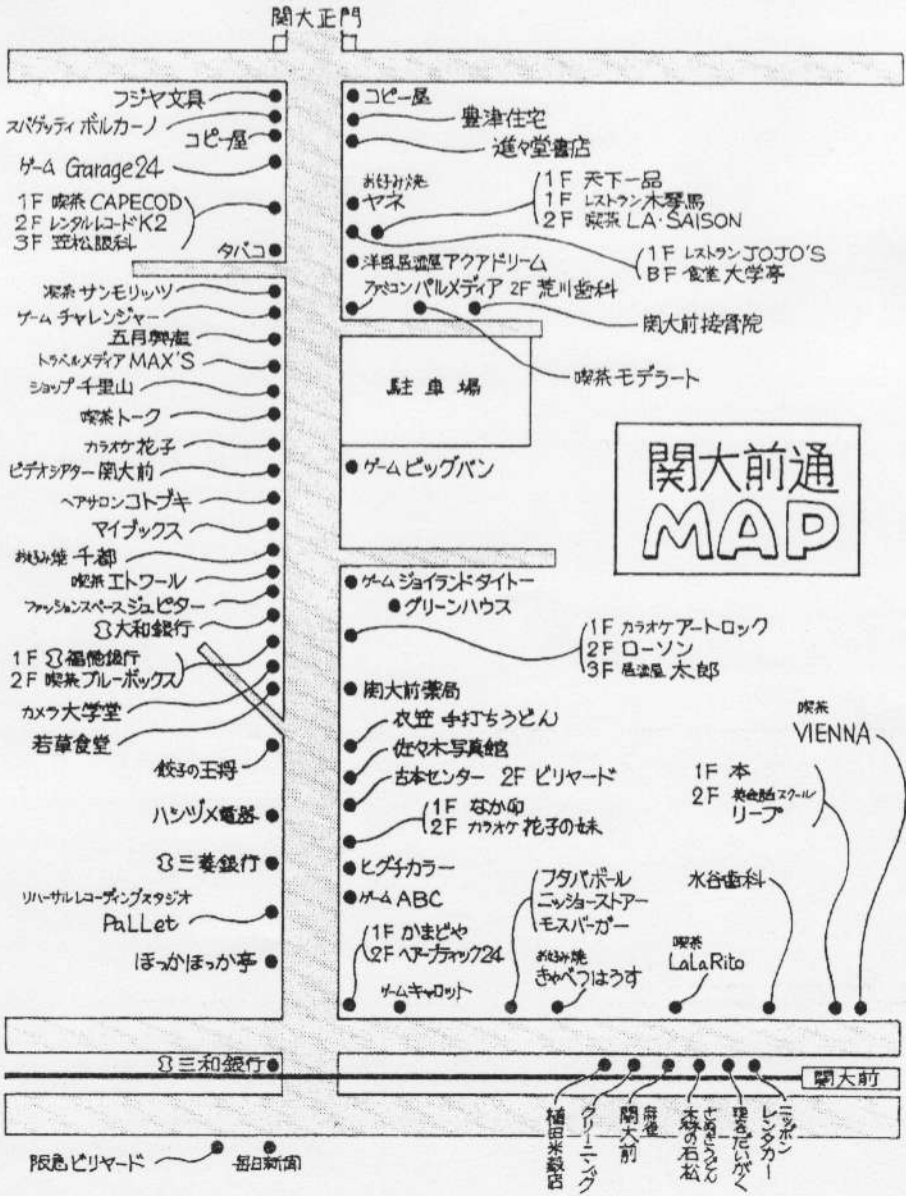
(問合わせ)9期 竹本 真一



関大前へいらっしゃ~い! 関大前通散策

卒業してから関大前通に行った事ありませんか？昔あった店、覚えてますか？10年くらい前からどんどん新しい店がでて、それらの店も又半分以上も変わったちゆうこつですわ。10年前卒業の21期生も知らん店多いんちやいまつか？そのあと増えたんはなんちゆうてもゲームセンターとかラオケボックスでんな。こら学生、おまえら勉強しとんのかノゆうても店作つたんは学生ちやうしな。時代の流れやさかい、しゃあおまへんな。それにしてもギター部でけた頃にあった店

ゆうたらほんまに少のうなりました。干都に若草、佐々木写真館ぐらいでんな。最近の学生は酒飲まんよつてに、宴会屋はほとんどのうなつてもた、ゆうのんは干都のおはちゃんの話やけど。おはちゃんゆうには、昔の学生は毎週つから酒飲みよつたし、よう2階でコンパやつてくれたそうや。そないに飲んではつたんか、植田はんらは、ともかく、ぎょうさん店があつて、これでアーケードがあつたら阪急東通商店街とおんなじや。いっぺん行つてお土産話し聞かせとくんははれや。



7月7日に第二子(女の子)が生まれました。
 (25期 神崎泰子<旧姓・難波>)

先日(9/23)、同期の中村君の結婚式で小さな同窓会(6人)になりました。当日(10/9)は下の娘の運動会になります。リレーに出場します。
 (14期 長谷中 守)

新しく2~3曲取り組んでいます(独奏)東京へ出て10年、大都会にも慣れ同時に“住む所ではない”の実感がつのる近況です。その点、大阪は元気印に見えます。
 (東京のサラリーマンはがかなり疲れている)
 (11期 青木朋幸)

最近になって再度、英会話Schoolへ行きはじめています。BERLITZの個人Lessonに週2回Lessonづつしています。ただし費用は会社もちです。このような状況故、やや疲労感みです。
 (5期 須知佑輔)

ことしこそはと思ったのですが、広島県内で開かれるアジア大会の要員として10月2日~10月12日まで休日なしで出勤しなければなりません。大変残念ですが欠席いたします。

- 同期の松山くんが展示会(というのかな)を開きたいということで福山に来、久し振りに会いました。
- 関大法律相談所が夏休みに移動法律相談を福山、尾道、三原でやり若干のお手伝いをしました。
 (6期 熊谷泰晴)

マスコミでも騒がれました全盲少女「森本おえん」さんの事で忙しい毎日を過ごしております。いつの日にか皆様の前で彼女のピアノ演奏を御披露目できたら...と思っております。
 (6期 前田由美子)

子供のサッカーの世話役で、毎週砂にまみれて暮らして居ります。
 (12期 岩岡京子)

小1の娘と一緒に5月からピアノを習い始めました。ギターの方はいまいちでしたガピアノは毎日欠かさず練習しています。それと第九を歌おう会に入りました。来年5月の本番に向けて頑張ります。
 (17期 岩本裕子)

今年は是非出席して当時の先輩や同期生等と昔話に花を咲かせたいと思っておりましたが職場の旅行のため残念ながら欠席します。仕事の関係で尻池先輩と28年振りにお会いする機会があり楽しいひと時を過ごしました。
 (5期 本田安志)

福知山に転勤して3年半になります。長男4才、長女2才半と4人で田舎の生活を送っています。都会と比べて自然がまだ残っていますし海も日本海はきれいです。
 (15期 表具正隆)

やっと仕事にも慣れてきました。と言いたいところですが公務員って/ハタ目で見ると楽ではないです。相手に納得してもらうまで説明し、説得するのは口ベタな私にはきついです。そんな私ですが先日、岡山に転勤する夢を見てしまいました。正夢になったらどうしよう...。今は三重にいますが、ここでも関大OBがたくさん活躍しているので驚きました。いつの日かギター部OBも、日本を動かすほど強力なネットワークを張りめぐらすことができればいいなと思います。
 (30期 高原瑞穂)

下関で家族4人(子供2人)毎日忙しく、又、楽しく生活しております。今回は日曜日が休めない為、出席できませんがいつか出席したいと思っております。
 (8期 山本廣助)

お便りコーナー

♥OB会出欠ハガキにて近況報告
 いただいた分です。

現在の会社に卒業後奉職して丸23年となりますが、その間ずっと営業部署に勤務しておりましたが、この4月より総務課へ配属となり新しい仕事に取り組んでおります。次回のOB会には是非出席したいと思っておりますので今後共よろしく！
 (8期 中塚信孝)

日頃は御無沙汰ばかりで申し訳ありません。小生は京都の通販会社でコンピュータシステムを担当しておりますが、近年技術の進歩のスピードが以前にも増して速く、依然多忙な毎日を送っております。最近では、10年程前に買った10弦ギターもほこりをかぶり、時にMIDIでのBachを聴く程度になってしまいました。
 (14期 市場信行)

6月に2人目が生まれ、引越しもして、あわただしい毎日を送っています。
 (24期 秋野佳子)

突然の九州転勤(単身赴任)で戸惑いつつ今日は長崎、明日は沖縄と毎日のように出張している状態です。幸い此方には同期の山本俊明御夫妻も10年前から住んでおられるので心強い次第です。今回は残念ながら欠席とさせていただきます。
 (5期 名倉武英)

今年は地域の子供会会長を担当しており、各種行事で何かと忙しくしております。
 (12期 夏目隆由)

もうすぐ結婚して3年、長女も1才半になりました。今は、仕事と育児への協力で忙しい毎日です。
 (23期 森 信司)

岡山市の防災訓練でガス管の復旧訓練を行いました。その中で現場責任者の役が回って来ました。参加者(約700名)の中で司令部に報告するシーンがあり、ギターでソロをする様に緊張しました。無事セリフも言えました。
 (11期 井上正彦)

長女(15才)と長男(12才)の高校、中学(PTA)とでそれぞれ、広報部の役員をしているので大変です。記事集めから、校正、カットイラストの担当をされていて勉強になります。
 (7期 金銅恵津子)

昨年のOBコンサート以後、再びケースの中で眠るギターはついに主人の会社での練習用となってしまいました。今、水泳・バドミントン・習字を趣味としています。子育てがもう少し楽になれば、ギターが加わるでしょうか...!?
 (20期 稲谷祐子)

猛暑の中、立山黒部アルペンルートへ行ってきました。二十数年前宿泊したなつかしい立山。自然は少しも変わっていないのに人間はこうも年を取るのでしょうか。
 (6期 中東秋子)

関東に来て10年がたってしまいました。演奏会・OB会に出られず残念です。いつかお会いできるのを楽しみにしております。遠い横浜の空よりクラブとクラブOB会のますますの発展をお祈りいたしております。
 (18期 木村早苗)

現在、三重県上野市に単身赴任しております。料理の腕がだいぶあがりました。
 (11期 岩崎一夫)

いつも御世話になります。大阪から離れて4年目を東京で過ごしています。行事にはほとんど参加できないのでとても残念です。皆さん、お忙しい中大変だと思いますが、活動続けて下さい。
 (28期 井上祐子)

息子が毎日ギターを弾いております。私もちよつと弾いてみましたが、すぐに肩がこって止めました。
 (10期 中村逸三)

東京に住んで丸6年になります。こちらの生活にもすっかり慣れ、親子3人で何んとか元気に暮らしています。息子(高1)も学校でギター(音楽で)を少し弾きましたが親の技術が技術だけに教えても上手にはなりません。OB会にも前回、前々回と出席できませんでしたが、皆様のご活躍でますます発展している様子を今年、西尾氏、上田氏から聞き大変うれしく思います。
 (6期 西島邦夫)

当方、相変らずの教師生活ですが元気にやっております。今回不参加となりますが、又の機会を楽しみにしています。
 (6期 墨 勉)

4月に子供が生まれました。男児ですが指が先細で長いので私よりにはるかにギターリスト向きかも...と親バカしています。
 (22期 小川 透)

**機関紙に対する
ご意見・ご要望は**

~下記までお気軽に~

- 住所変更をされた方も
ご連絡お待ちしております。

6期 上田 新平

9期 高本 健児